

ネットワーク機能 仮想化 インフラソフトウェア (NFVIS) が付いている仮想マシンを CLI 管理して下さい

目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[検索仮想マシン フルネーム](#)

[仮想マシンを管理して下さい](#)

[確認](#)

概要

この資料に Command Line Interface (CLI) によってネットワーク機能 仮想化 インフラソフトウェア (NFVIS) の基本的な Virtual Machine (VM) 管理をする方法を記述されています。

背景説明

NFVIS は Enterprise ネットワーク機能 仮想化 (ENFV) の一部です。NFVIS は実装仮想化されたサービスのための中央オーケストレータおよびコントローラからの完全なライフサイクル 管理 (APIC-EM および ESA) ソフトウェア プラットフォームです。NFVIS は仮想 な サービスと外部インターフェイス間の接続を可能にしたり、また根本的なハードウェアをサポートします。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- ENFV
- NFVIS

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報はこれらのソフトウェアに基づいています:

- 企業 NFV インフラストラクチャ ソフトウェア バージョン 3.5.1

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

コマンド **show system 配備配備**は VM およびステータスのリストを表示します。

```
bdsol-encs-01# show system deployments deployment
NAME                ID  STATE
-----
1494763184.ISRv     2   running
1495371059.Linux    -   shut
```

問題はカラム名の下の名前が VM のフルネームではないことです。VM 管理に関してはそれと操作を行うためにフルネームを検索する必要があります。

検索仮想マシン フルネーム

示す **vm_lifecycle opdata 借用者に借用者を** コマンドを実行する必要がある VM のフルネームを検索するため。名前から始まる、また VM 名前列の VM 名前が表示されます行の。

ヒント： 特定の借用者の VM を探す場合、コマンドの終わりに借用者名前を追加できます。

```
bdsol-encs-01# show vm_lifecycle opdata tenants tenant
vm_lifecycle opdata tenants tenant admin
tenant_id AdminTenantId
networks network int-mgmt-net
netid                085d726e-3193-469b-b9f8-7415e3e8b880
shared                true
admin_state          true
provider_network_type local
status                active
subnets subnet int-mgmt-net-subnet
subnetid             c56aa2e2-fd96-4e25-8744-0684acc2b14f
cidr                  10.20.0.0/24
gateway              10.20.0.1
no_gateway            false
dhcp                  false
ipversion             4
deployments 1494763184 - -
deployment_id SystemAdminTenantId1494763184
vm_group ISRv
vm_instance ae521a5b-f173-4b22-9b05-2130b346fbe3
name          SystemAdminTena_ISRv_0_1989b9c8-311a-43d6-94e1-385752a3cc44
host_id       NFVIS
hostname     bdsol-encs-01
interfaces interface 0
model        virtio
port_id      vnic0
network      int-mgmt-net
subnet       N/A
ip_address   10.20.0.2
mac_address  52:54:00:60:44:a6
netmask      255.255.255.0
```

```

gateway      10.20.0.1
interfaces interface 1
model        virtio
port_id      vnic1
network      N/A
subnet       N/A
ip_address   127.0.0.1
mac_address  52:54:00:0b:b9:95
interfaces interface 2
model        virtio
port_id      vnic2
network      N/A
subnet       N/A
ip_address   127.0.0.1
mac_address  52:54:00:ab:32:cd
state_machine state SERVICE_ACTIVE_STATE
VM NAME                                           STATE
-----
SystemAdminTena_ISRv_0_1989b9c8-311a-43d6-94e1-385752a3cc44 VM_ALIVE_STATE

deployments 1495371059 - -
deployment_id SystemAdminTenantId1495371059
vm_group Linux
vm_instance 82030189-61d2-4675-9ea5-2f2c9a0514c6
  name      SystemAdminTena_Linux_0_58b32552-37ba-4759-8c25-28065fc6158d
  host_id   NFVIS
  hostname  bdsol-encs-01
  interfaces interface 0
  model     virtio
  port_id   vnic3
  network   lan-net
  subnet    N/A
state_machine state SERVICE_INERT_STATE
VM NAME                                           STATE
-----
SystemAdminTena_Linux_0_58b32552-37ba-4759-8c25-28065fc6158d VM_SHUTOFF_STATE

```

仮想マシンを管理して下さい

VM を管理するために `actionType` および `vmName` によって従われる `vmAction` コマンドを使用できます。

```
bdsol-encs-01# vmAction
```

```
Possible completions:
```

```
  actionType vmName
```

可能なアクションのリストを入手するために `vmAction actionType` コマンドを打ち込んで下さい。

```
bdsol-encs-01# vmAction actionType
```

```
Possible completions: DISABLE_MONITOR ENABLE_MONITOR REBOOT START STOP
```

たとえば、開始するために VM によって指名される `SystemAdminTena_Linux_0_58b32552-37ba-4759-8c25-28065fc6158d` はこのコマンドを使用します。

```
bdsol-encs-01# vmAction actionType START vmName SystemAdminTena_Linux_0_58b32552-37ba-4759-8c25-28065fc6158d
```

検証

VM ステータスを確認するこれらのオプションがあります:

- NFVIS CLI コマンド **show system 配置配置** を使用して下さい
- 使用 NFVIS CLI コマンドは **vm_lifecycle opdata 借用者に借用者を示します**
- **VM ライフサイクル**への GUI ナビゲート-> **管理**し、VM のステータスを参照して下さい
- ログファイル **/var/log/messages** の最新のログ イベント

ログファイル **/var/log/messages** で生成されるイベントの例:

```
bdsol-encs-01# vmAction actionType START vmName SystemAdminTena_Linux_0_58b32552-37ba-4759-8c25-28065fc6158d
```